

055 安土桃山時代 都市の発展

◆ 都市の種類

- ① 城下町 ... 戦国大名の本拠地
北条氏の 小田原 今川氏の 府中
上杉氏の 春日山 大内氏の 山口
大友氏の 豊後府内 など
- ② 門前町 ... 寺や神社の門前に栄えた
伊勢神宮内宮の 宇治
伊勢神宮外宮の 山田
善光寺の 長野
比叡山延暦寺の 坂本
- ③ 寺内町 ... 浄土真宗(一向宗)の
寺院の境内のなかに町を作る。
寺院のなかだから商売自由だ、
座の特権 は及ばないと主張。
寺内町は 楽市楽座 状態となり繁栄
豪を構え、土塁で囲んだ「城」スタイルの都市。
(例) 蓮如が作った越前の 吉崎御坊
蓮如が作った摂津の 石山
河内の 富田林 とんだばやし
大和の 今井

④ 都市の自治

都市のなかでは農村の 惣村 と同様、
行政を自ら行い、自ら責任を負う自治
を行う自治都市が出現。

あ 堺 ... 36人の会合衆 という
豪商たちによる自治。

い 博多 ... 12人の年行司 という
豪商たちによる自治。

う 桑名 ... 伊勢湾に面した自治都市。

え 大湊 ... これも伊勢湾の自治都市。

お 上京 かみぎょう

お 下京 しもぎょう

... 京都の富裕な商工業者の中から

月行事 を選び、自治を行う。

法華一揆 を結び、信仰で団結。

祇園祭 を復活。

主な城下町、門前町、寺内町



主な自治都市

